

学校番号	学 校 名
29	不破高等学校

学校教育目標	歴史と伝統を誇る学校として、校訓「あかるく、さとく、たくましく」を旨とし、「知・徳・体」の調和のとれた人格の形成を図るとともに、生徒一人一人の個性的で多様な進路の実現を図る	
＜ 教育指導の重点＞ 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 生徒の実態や時代の変化に即した、活力ある学校経営の推進	<p>① 授業規律や基本的生活習慣の確立を図り、全職員が一体となった単位制高校としての学校運営に努め、ユニバーサルデザインに即した『不破高スタイル』を推進する。</p> <p>② 地域との積極的な連携交流を図り、授業交流や教員交流等に努める。</p> <p>③ 生徒・保護者・学校関係者の意見を学校運営に活かし、常に PDCA サイクルに基づき学校改善を行う。また、積極的な広報活動を推進し、学校の教育活動を地域社会等にアピールする。</p> <p>④ コミュニケーション能力の向上を図る積極的取組の実施に努める。</p> <p>⑤ 修学旅行の内容を検討し、人間関係向上のための絆学習の導入をする。</p>	<p>① 将来の進路希望に合った類型の選択とわかりやすい教育活動の推進。 ・ 不破高スタイルの改善。</p> <p>② 垂井町をはじめ、地域社会との交流回数の増加、指導技術向上のための研修の推進。</p> <p>③ マスコミへの積極的な情報提供・HPの充実・メール配信システムの活用・</p> <p>④ 文部科学省の事業（演劇ワークショップ）への積極的応募。アクティブラーニングによる、授業時の生徒間交流を実施・職員を、小部屋でなく職員室に配置し報連相等の連携強化を図る。</p> <p>⑤ 平成 28 年度の修学旅行において、民泊体験を導入する。</p>
2 基礎・基本の定着と主体的な学習態度の育成	<p>① 基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るため、義務教育段階までの「学び直し」の実施する</p> <p>② アクティブラーニング導入による主体的な学習態度の育成する</p> <p>③ 適切な評価の工夫に取り組む</p>	<p>① 学習において、生徒一人一人のつまずきを把握し、学習意欲を喚起させ、考査の平均点の向上を実現する。</p> <p>② 活性化プログラムの主体をアクティブラーニングとし、授業改革による生徒の主体性の向上を図る。 ・ 年間 2 回の公開授業週間の実施し、教員相互の意見交換を行い授業改善の一助とする</p> <p>③ 評価の可視化の工夫、加点評価等の実施。</p>

<p>3 基本的な生活習慣を確立し、生命の安全に努め、互いの人権を尊重し、規律ある学校づくりの推進</p>	<p>① 保護者との連携を密にして、全職員の共通理解・共通行動のもと身だしなみ・遅刻・授業規律等の学校生活における規範を遵守する態度を育み、自ら規律ある生活を送ることができるよう援助する。</p> <p>② 信頼と愛情に基づく共感的な生徒理解に努め、予防的・開発的教育相談を推進し、いじめや不登校への迅速な対応に努める。</p> <p>③ 学校・家庭・地域社会が一体となって取り組む体制づくりを整備し、社会参加活動を援助する。</p>	<p>① 携帯電話のマナーとルールを、生徒・保護者・教員の協議により作成する。遅刻者数は始業時刻の変更等、遠距離通学者にも配慮し前年度比の半減を目指す。下校指導・交通安全指導を通じたマナー向上の徹底を図る。</p> <p>② 即時即応を原則とし、迷惑調査の分析評価相談室・保健室利用状況の分析と検証する</p> <p>③ 部活動・MSリーダーズ活動・ボランティア活動の一層の活性化と積極的な広報活動</p>
<p>4 個に応じた進路目標の実現のため、学力の定着と対人関係能力(コミュニケーション能力)の育成</p>	<p>① 不破スピリットタイム(FST)を柱としたキャリア教育を推進し、一貫性のある進路指導を実施することにより、自己の適性を的確に理解した上で、進路目標を決定させる。</p> <p>② 進路目標実現を可能にする学力が身につくよう、各種模試の事前・事後指導の徹底、補習の充実を図る。</p> <p>③ 担任・教科・学年が緊密な連携を図ることにより、生徒一人一人の勤労観・職業観を育成し、進路先未定者を出さないよう努める。</p>	<p>① 地域連携の一環として西濃圏域キャリア教育推進協議会の支援を受け、キャリア教育のより一層の充実を図る。また、キャリア教育アドバイザーの活用・インターンシップの推進・岐阜経済大学との連携・保護者との連携・ハローワークとの連携を強化する。</p> <p>② 選抜クラスを編成、希望制の補習、模試事前事後指導、個人懇談の充実等を図る。</p> <p>③ 進学・就職内定率100%の達成を目標とする。</p>